

プレスリリース

2025年1月27日

パス株式会社

株式会社三和製作所

汚染土壌の分級処理装置や特殊放射線測定器の製造開発、AIによる画像解析技術提供などを行う株式会社三和製作所、東証スタンダード上場企業のパス株式会社へグループイン



株式会社三和製作所（本社：神奈川県横浜市港北区、代表取締役：斎藤 雄一郎、以下「三和製作所」）は、パス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：高橋 勇造、東証スタンダード：3840 以下「パス」）との間で株式交換契約を締結（以下「本件株式交換」）し、三和製作所はパスの完全子会社としてグループインすることになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. グループインの目的

三和製作所は、特殊放射線測定器製作、廃炉向けロボット製作、土壌除染装置開発・製作、制御ソフトウェア製作、AIプログラム開発、など、三和製作所が有する技術、テクノロジーに関する知見を活用し、多岐にわたる分野で社会に貢献することを目指しております。これまでに開発してきました製品の効果検証も順調に進んでおり、実際のビジネス現場等への導入、普及にむけた交渉も進みつつあります。

パスは、「ヒトと地球の、美と健康」をテーマに、サステナブル事業（バイオマス発電）、インベストメント事業および AI・テクノロジー事業を行うパスと、コスメ事業、ビューティー & ウェルネス事業、再生医療関連事業、サステナブル事業（微細藻類培養関連および環境貢献機器販売）、マーケット・エクспанション事業を行う子会社でパスグループを形成しております。

今回のグループインにより、三和製作所はパスグループの AI・テクノロジー事業の中核を担うこととなります。また、両社の強みを融合することで、事業の更なる成長と企業価値の向上を図ってまいります。

2. 今後の見通し

グループインを機に、三和製作所はパスグループの一員として、以下の事業展開を目指してまいります。

既存事業の強化:

三和製作所の開発した福島被災地土壌を浄化し再利用可能な土壌に洗浄・復元する土壌分級処理装置や福島原発での放出处理水中のトリチウム等を瞬時に連続測定する特殊放射線測定器、AI 画像解析技術を活用して食肉加工事業者や飲食チェーン向けに開発した軟骨等混入物の検出機器等を、パスグループのリソースも活用しながら事業拡大を図ります。また、開発機器の採用を具現化することにより廃炉・復興事業の一端を担うこと、AI 技術を活用した制御ソフトウェアの高度化により更なる技術革新や顧客への提供価値向上に努めます。

新規ソリューションの創出:

三和製作所の有する AI 画像処理技術や機器・装置の開発力を、パスグループの持つ顧客基盤やマーケティングノウハウと融合することで、多様な分野における新たな価値創造を目指します。

グループシナジーの発揮:

両社が連携することで、研究開発、生産、販売、マーケティングなど、あらゆる面でシナジー効果を発揮し、グループ全体の企業価値向上に貢献してまいります。

3. 会社概要

パス株式会社

代表者：代表取締役 高橋 勇造

本 社：東京都渋谷区神宮前六丁目 17 番 11 号 JPR 原宿ビル

事業内容：コスメ事業、ビューティー & ウェルネス事業、再生医療関連事業、サステナブル事業、
マーケット・エクспанション事業、AI・テクノロジー事業、インベストメント事業

株式会社三和製作所

代表者：代表取締役 斎藤 雄一郎

本 社：神奈川県横浜市港北区綱島六丁目 12 番 34 号

事業内容：特殊放射線測定器製作、廃炉向けロボット製作、土壌除染装置開発及び製作、
制御ソフトウェア製作、AI プログラム開発

****お問い合わせ先****

パス株式会社 IR 担当 ir@pathway.co.jp

株式会社三和製作所 担当 toiwase@3wa-corp.jp